

タルク検査に関する小委員会公聴会のジョンソン・エンド・ジョンソンの声明

2019年12月10日

当社では、消費者がタルクについて疑問をもつ可能性があることを理解しており、この問題の事実を共有したいと考えています。残念ながら、今日の公聴会の一方的な形式は、進行中の訴訟で原告の弁護士によって既に伝播されていることについて区別されていませんでした。

当社は、このような高度に専門化されたトピックについてバランスの取れた有意義な議論に貢献したいと考えていました。しかし、継続的な話し合い後も小委員会は、地質学の複数の学位を持ち、アスベストの検査を数十年経験している技術専門家からの聴取を拒否しました。また、北米の消費者健康事業を担当する会社グループの会長からの聴取も拒否しました。当社は、小委員会に、CEOが聴聞会のトピックの専門家ではないことを繰り返し通知して、CEOの証言への招待を敬意をもって拒否しました。2019年12月2日、当社の立場を説明する小委員会への手紙には[ここ](#)からアクセスできます。私たちは、この問題について小委員会と協力することに努めています。

公聴会の設立に関して小委員会に懸念を表明したにもかかわらず、現在継続中の訴訟で会社に対して証言する有給の原告専門家3名を召喚しました。そのうち2名はその能力に対し数百万ドルを受け取っています。さらに、ロンゴ博士とモリーン博士が、ジョンソン・エンド・ジョンソンに対する証言するために支払いが行われた後、タルクに関する意見を変更しました。

ロンゴ博士は、他社に対する過去の訴訟に関わっていたとき、コスメティック・タルクにはアスベストが含まれていないと述べました。以前、モリーン博士は、ジョンソン・エンド・ジョンソンが使用する鉱床からのタルクにはアスベストが含まれないと述べています。

私たちは、タルクベース製品の品質と安全性を信じています。事実は明らかです。40年以上の科学的な証拠が示すとおり、ジョンソン・エンド・ジョンソンのベビーパウダーは安全で、アスベストを含まず、発ガン性もありません。先週、タルクにアスベストが含まれていないことを示す155の第三者機関検査の結果を[公開](#)しました。詳細は、FactsAboutTalc.comをご覧ください。

###